

- 名古屋大学大学院教育発達科学研究科附属高大接続研究センター  
「レクチャーシリーズ」第1回公開研究会
- 名古屋大学高等教育研究センター 第144回招聘セミナー  
第4回「アドミッション担当教職員支援セミナー」

# IRT と CBT の光と影

## － 高大接続改革の夢か現か幻か－

野口 裕之 氏 (名古屋大学名誉教授・名古屋大学アジア共創教育研究機構客員教授)

**講演概要** 高大接続改革では、大学入学試験の改革が大きな位置を占めています。「大学共通入学テスト」では、一時期 IRT と CBT という3文字が踊っていた時期がありました。最近ではどちらかという、英語4技能を測定する外部資格試験の認定ということが話題になっています。ほとんどの英語外部資格試験は IRT をベースにして得点尺度を構成し、実際のテストは CBT ベースのテストです。

しかしながら、高等学校教育関係者（大学関係者もそうですが）で IRT と CBT についてしっかりと理解している方は決して多くはありません。

この講演では IRT や CBT という用語に関心はあるが、これまでほとんど知る機会がなかった、是非これらの概要について知りたいという方に焦点を合わせて、これらの光と影、長所と短所、できることとできないことについて一定の理解を持っていただけるようにお話ししたいと考えています。特別な予備知識は必要ありません。強いて言うならば、健全な理性と意欲があれば十分参加資格があります。

お待ちしております！

2017年10月2日(月) 14:00 – 16:00

場所：名古屋大学 東山キャンパス 教育学部 教育学部棟 2F 第3講義室

参加申込：下記ウェブサイトよりセミナー参加申込をお願いいたします。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/seminarform.html>

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

○ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。  
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先：名古屋大学大学院教育発達科学研究科附属高大接続研究センター  
chet@educa.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-4214